第88号
令和 8年 9月30日 発行

苫小牧市立病院 連携だより

発行： 苫小牧市立病院
患者サポートセンター

地域医療支援病院の承認について

当院は、令和8年9月1日付で北海道知事より「地域医療支援病院」の承認を受けました。
これを機会に、より一層地域の医療機関の皆さまとの連携を強化するとともに、最適な医療を提供できる体制づくりに取組んでまいります。
今後も、地域に根ざした病院として、質の高い安全な医療の提供に努めてまいります。

地域医療支援病院とは

かかりつけ医（地域の医院・診療所等）を支援し、地域医療の確保を図ることを目的として、医療法に基づき都道府県知事が承認する病院です。
地域医療に貢献するために、当院では、特に以下の体制強化と取り組みの充実に努めてまいります。

主な機能と取り組み

紹介・逆紹介の推進（かかりつけ医との連携強化）

急性期・専門的治療が必要な患者さんを円滑に受け入れ、症状が安定した後は速やかにお近くのかかりつけ医へ逆紹介いたします。医療機能の分担により、患者さんに適切な医療を適時提供します。

医療機器・設備の共同利用

当院の医療機器（CT、MRI、エコー等）について、地域の先生方に共同利用としてご活用いただけるよう、「検査のみ」「検査及び読影レポート作成」という依頼に対応する体制を整えております。

救急医療体制の維持

二次救急医療機関として、救急患者を受け入れています。特に緊急を要する症例に対し、迅速に対応できるよう体制を整備・強化してまいります。

地域医療従事者向け研修会の開催

地域の医師、看護師、医療スタッフを対象とした症例検討会、合同研修会、専門講座等を開催し、地域全体の医療技術・知識の向上に寄与します。

肥満症治療について

当院では、「肥満症」の基準に該当する方を対象に、薬物療法等による専門的な肥満症治療を実施しております。
肥満症に伴う健康障害の予防・改善のため、地域の医療機関の皆さまと連携して治療に取り組んでまいります。

対象要件（①・②の両方を満たす方が対象です）

① 持病・治療歴の要件

・「高血圧」「脂質異常症」「２型糖尿病」のいずれか1つ以上があり、薬物療法などの治療が行われていること

② BMIおよび健康障害の要件

― BMI35以上
― BMI27以上で、以下の肥満関連健康障害のうち2つ以上を合併していること

耐糖能障害 （２型糖尿病・耐糖能異常など）	脂質異常症	高血圧
高尿酸血症・痛風	冠動脈疾患	脳梗塞
非アルコール性脂肪性肝疾患	月経異常・不妊	閉塞性睡眠時無呼吸症候群・ 肥満低換気症候群
運動器疾患	肥満関連腎臓病	

治療方法

■ **栄養指導**：管理栄養士による栄養指導を６か月以上実施（最低２か月に１回、計３回以上）

■ **薬物治療**：（上記の治療で十分な改善が得られない場合）
GLP-1受容体作動薬やGIP/GLP-1受容体作動薬といった薬剤を用いた治療計画を立案します。



お申込み

該当する患者さんがいらっしゃる場合、以下の書類で患者サポートセンターへお申込みください。

① **診療情報提供書（「肥満症治療目的」と記載してください）**
② **肥満症治療 受診前チェックリスト（当院指定様式。ホームページからダウンロードください）**

対応診療科

当院では主に循環器内科で対応いたしますが、２型糖尿病や代謝異常を合併する方は内科、脂肪肝が主の場合は消化器内科で対応しております。該当する診療科宛てに受診のご紹介をお願いいたします。

【 肥満症治療の体制及び申込書類・予約方法の詳細 】

https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hospital/gairaiannai/himansyotiryoiryokikan.html

医療機器共同利用（エコー検査）について

当院では、医療機器共同利用として、地域の医療機関から各種検査のご依頼をお受けしております。今回は、その一つであるエコー検査の対応体制についてご紹介いたします。
ぜひ当院の検査をご活用いただき、先生方の日常診療にお役立ていただければ幸いです。

※ 医療機器共同利用をご活用いただく場合、連携医療機関登録をお願いしております。
詳細につきましては次ページをご確認ください。

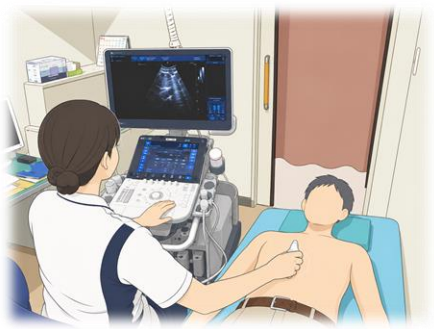
エコー検査の対象

腹部領域 （肝・胆・膵・腎・脾・消化管など）	・脂肪肝、胆石、腎疾患などの精査が必要な方
心臓領域 （小児科は除く）	・心雑音、心不全、狭心症などが疑われ、心エコー検査が必要な方
血管・その他領域	・頸動脈の評価が必要な方 （生活習慣病管理・脳梗塞リスク評価など） ・下肢静脈エコー （深部静脈血栓症の評価） ・甲状腺、乳腺疾患が疑われる方 ・その他、エコーによる精査・評価が必要な方

当院の検査体制

■ 高精度な検査の実施

・経験豊富な検査技師が、丁寧かつ精度の高い検査を行います。



■ 迅速な結果報告

・翌営業日には検査結果を作成し、速やかにご紹介元の医療機関へ郵送いたします。

■ 柔軟な検査体制

・午後の時間帯に医療機器共同利用のご依頼をお受けし、予約状況に応じて早期に対応いたします。

■ レポート作成・検査のみのご依頼のいずれにも対応

・検査後にレポートを作成してご報告するほか、紹介元医療機関の先生にて検査結果を評価される場合は、検査のみの対応も行っております。

■ 迅速な結果報告

・翌営業日には検査結果を作成し、速やかにご紹介元の医療機関へ郵送いたします。

【 医療機器共同利用の体制及び申込書類・予約方法の詳細 】

https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hospital/shinryokabumon/bumon/chiikiiryo/kyodoriyou.html

名古屋グランパス キャンプ

7月4日～26日、Jリーグチームの名古屋グランパスが苫小牧市内で夏季トレーニングキャンプを実施しました。
当院は、チーム関係者やチームドクターと連携を図り、キャンプ期間は選手のケガなどに対応するために診療や検査体制を構築し、医療面でサポートさせていただきました。

チームより、選手のサイン入りボールをいただきましたので、病院1階（会計前）に展示しております。
名古屋グランパスの活躍を応援しています！



連携医療機関登録について

当院では、地域の医療機関へのご支援と連携強化を目的として「連携医療機関登録」を実施しております。
連携医療機関としてご登録いただいた医療機関には、当院の各種機能をご活用いただけるようご案内しております。
ぜひご登録をご検討くださいますよう、よろしくお願いいたします。

■ 診療のサポート

- 医療機器の共同利用
- 開放型病床（共同診療を前提とした入院依頼への対応）
- 苫小牧市立病院 在宅連携登録　（訪問診療を行う医療機関様に対するバックベッド機能）

■ PR・広報

- 病院マップへの掲載 （ 苫小牧市内の 医科医療機関のみ）
  （連携医療機関様のPRができるよう、紙面リニューアル予定）
- 苫小牧市立病院ホームページへの病院名掲載

■ 学術・研鑽の支援

- 図書室の共同利用
- 当院研修会への参加 （院内限定の研修を除く）

【 連携医療機関登録の詳細 】

https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hospital/shinryokabumon/bumon/chiikiiryo/renkeikikan.html



作成・発行　苫小牧市立病院　患者サポートセンター

住　　所 ： 苫小牧市清水町１丁目５番２０号
電話直通 ： ０１４４－８４－０１５８（予約）
　　０１４４－８４－０１５９（相談）
ＦＡＸ　： ０１４４－３３－４６７８

ホームページ